学校番号	403

平成 31 年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新家庭基礎「今を学び 未来を描き 暮らしをつくる」　（教育図書）						
副教材等	最新　生活ハンドブック 2019　（第一学習社編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭生活に関心を持ち、積極的に取り組もう。
・生活のさまざまな現象や課題について考え、理解を深め、知識を身につけます。他の人の考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えを持とう。
・実践的・体験的な学習をとおして科学的な理解に基づいた技術を身につけます。
・学んだことを自分の問題として捉え、よりよい生活を目指します。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭および福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族･家庭および福祉、衣食住、消費生活などについて関心を持ち､その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに､実践的な態度を身につけている。	人の一生と家族･家庭および福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見つけ､その解決を目指して考えを深め､適切に判断し､工夫創造する能力を身につけている。	人の一生と家族・家庭および福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	人の一生と家族・家庭および福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 プリントの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 レポート、発表 自己評価　　等	学習状況の観察 プリントの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 レポート、発表 小テスト､定期考査の結果 自己評価　　等	学習状況の観察 調理実習、被服製作実習、作品、実習記録表 実技テスト レポート、発表 自己評価　　等	学習状況の観察 プリントの記述 調理計画､製作計画、実習記録表 レポート、発表 小テスト、定期考査の結果 自己評価　　等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	青年期と家族	○家庭科の学び方 ・ホームプロジェクトと 学校家庭クラブ活動 ○これからの人生に向かって ・人の一生 ・青年期の自立と共生 ・職業の選択	○		○	○ ○	a:青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている b:青年期にある自分を見つめ、課題を見つけ、その解決を目指して考え、表現している。 c:青年期の生き方について検討する技術を身につけている。 d:青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身につけている。	授業観察 プリント記入 レポート 小テスト
		○家族 ・家族の役割 ・家庭の機能 ・社会のなかの家族 ・家庭を築く ・法律のなかの家族	○	○		○	a:家族・家庭の意義や役割、男女平等と相互の協力について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯発達の観点から家族・家庭と社会の関わりについての課題を見つけ、その解決を目指して考え、表現している。 c:家族や家庭の在り方について検討する技術を身につけている。 d: 生涯発達の視点から家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身につけている。	授業観察 プリント記入 レポート 小テスト
	保育	○子どもの成長 ・子どもの成長 ・発育と発達 ・コミュニケーショの発達 ○子どもの世話 ・親の役割 ・生活習慣 ・子どもの健康と安全 ・紙おむつ実験 ・離乳食実習 ・子どもと遊び	○ ○	○ ○	○	○ ○	a:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見つけ、その解決を目指して考え、表現している。 c: 子どもと適切に関わることができたり、子どもの健やかな発達を支える技術を身につけている。 d:子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身につけている。	授業観察 プリント記入 レポート 小テスト

	高齢期	○高齢期とは ・心身の特徴 ・健康と生活 ○高齢化する日本 ・人口の高齢化と 超高齢社会の課題 ○高齢者を支える ・介護保険制度 ・公的年金制度	○ ○	 ○		○ ○ ○	a:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見つけ、その解決を目指して考え、表現している。 c: 高齢者と適切に関わることができたり、高齢者の自立生活を支える技術を身につけている。 d:高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身につけている。	授業観察 プリント 記入 レポート 小テスト
		１学期末考査		○	○	○		定期考査
2学期		○ホームプロジェクトと 学校家庭クラブ活動	○	○	○	○	a:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 b:生活上の課題を見つけ、その解決を目指して科学的に探求し、表現している。 c:計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。 d:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身につけている。	レポート 発表
	衣生活	○衣生活 ・衣服の役割・機能 ・衣服材料 ・衣服管理 ・被服製作実習	○	○	○	○	a:衣服管理と着装、健康で快適な衣生活について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて課題を見つけ、その解決を目指して考え、適切に判断し、表現している。 c: 健康で快適な衣生活を営むために必要な被服製作、被服計画、被服整理などの技術を身につけている。 d:被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身につけている。	授業観察 プリント 記入 レポート 小テスト

2学期	食生活	○食生活 ・食事の機能 ・食文化と ・現代の食生活の課題 ・食料自給率の低下 ・環境 ・調理実習	○	○	○	○	a:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見つけ、その解決を目指して考え、適切に判断し表現している。 c: 生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身につけている。 d:栄養、食品、調理、食品衛生などについて、実験・実習を中心とした学習をとおして科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身につけている。	授業観察 プリント 記入 レポート 小テスト
		２学期末考査		○	○	○		定期考査
3学期	住生活	○安心・安全な暮らし ・住まいの役割 ・安全な暮らし ・快適な暮らし ・住居の維持と管理	○	○		○	a:住居と住環境、安全な住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 b: 住居と家族の生活、安全な住生活などについて課題を見つけ、その解決を目指して考え、適切に判断し、表現している。 c: 安全で快適な住生活を営むために必要な住居の計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身につけている。 d:住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適な住生活を主体的に営むために必要な知識を身につけている。	授業観察 プリント 記入 レポート 小テスト
	消費生活	○消費生活 ・契約 ・消費者問題 ・消費者信用 ・消費者の権利と責任 ○暮らしと経済 ・家計の仕組み・ 家計管理	○ ○	○ ○		○ ○	a:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について考え、工夫している。 c: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技術を身につけている。 d:現在および将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身につけている。	授業観察 プリント 記入 レポート 小テスト
		学年末考査		○	○	○		定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。